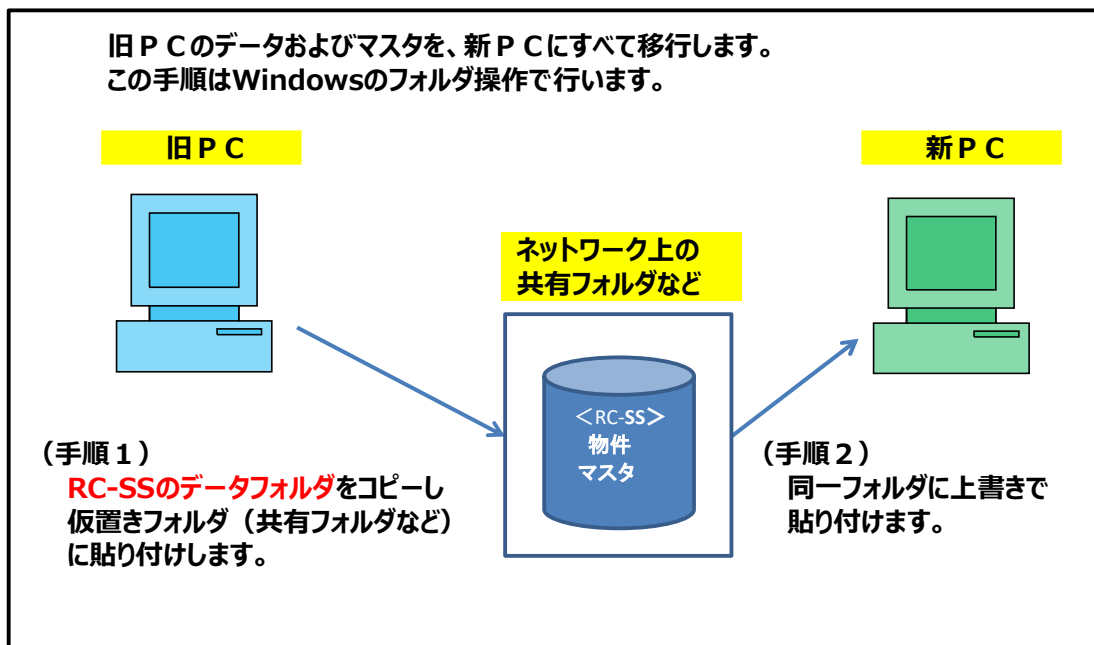


<RC-SS データ移行手順書>

旧PCのデータおよびマスタを、新PCにすべて移行します。
この手順はWindowsのフォルダ操作で行います。



※ 新PCはサンプル物件のみ入った初期状態とします。
新PCで物件登録した場合は、移行後には旧PCの内容にすべて置き換わります。

新PCで物件作成した場合は、本手順移行前に物件を圧縮保存しておいてください。
(物件一覧画面→物件管理→圧縮保存)

(手順 1) 旧 P C 側の操作

1-① SQL Server の停止

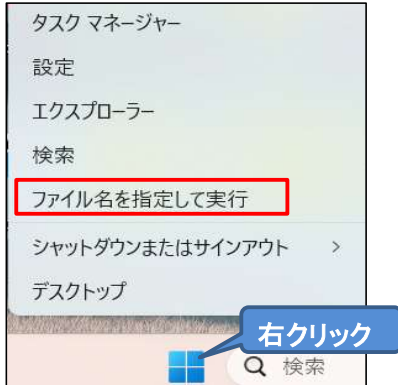
R C-SSは終了しておきます。

SQL Server 構成マネージャーを起動しサービスを**停止**にします。

起動方法は以下の 2 種類があります。どちらかで操作してください。

<起動方法 1 >

スタートボタンを右クリックし、**ファイル名を指定して実行**をクリックします。



sqlservermanager16.msc
と入力してOKします。
ファイルが見つからない場合は
sqlservermanager12.msc
と入力してOKします。

以下の操作にて、SQL Server (FKS_SS) を停止します。

■ 構成マネージャー画面



SQL Server のサービスをクリック。

SQL Server (FKS_SS) を右クリックし、**停止**をクリック。

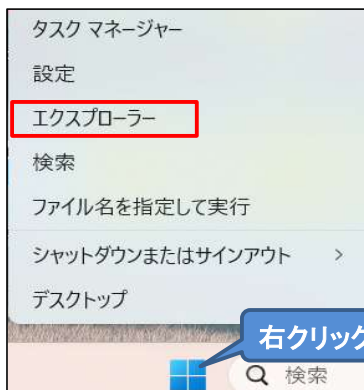
実行中が**停止**に変わります。

右クリックメニュー



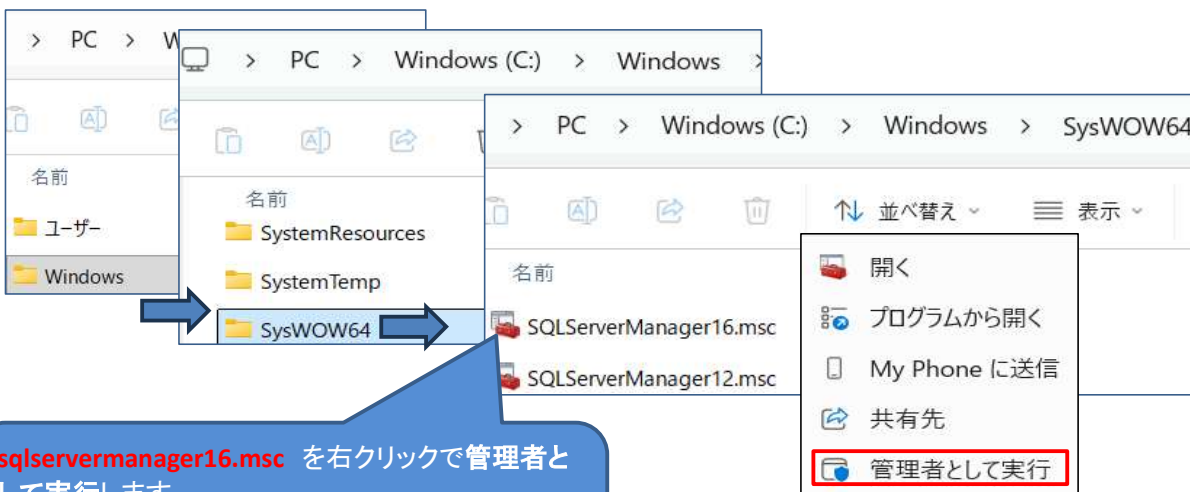
<起動方法2>

スタートボタンを右クリックし、エクスプローラをクリックします。



右クリック

Cドライブの Windows フォルダを開き、その配下の sysWOW64 フォルダを開きます。



sqlservermanager16.msc を右クリックで管理者として実行します。

sqlservermanager16.msc が存在しない場合は sqlservermanager12.msc を管理者実行します。

※管理者実行後は前述の

■ 構成マネージャー画面 を参考に SQLserverのサービスを停止ください。

1-② 物件およびマスタフォルダのコピー

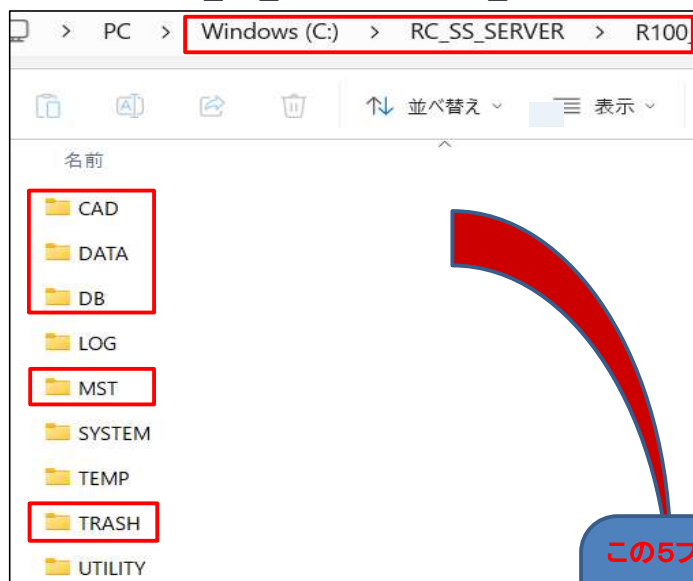
エクスプローラを起動して、Cドライブを開きます。

※インストール先をCドライブ想定で記載します。別ドライブの場合は読み替えてください
Cドライブの直下に、**RC_SS_SERVER¥R100_** というフォルダがありますので、この下に移動します。

CAD DATA DB 他の9フォルダが表示されます。

CAD DATA DB MST TRASH の5フォルダをコピーし、仮置きフォルダ（ネットワーク上の共有フォルダなど）に貼り付けます。
（データ保存できる外付けハードディスクでも可）

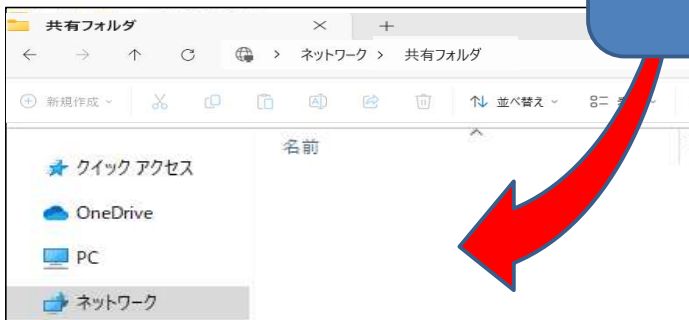
Cドライブの RC_SS_SERVER¥R100_ フォルダ



この5フォルダをコピー。

仮置きフォルダ（ネットワーク上の共有フォルダなど）に貼り付けます。

ネットワーク上の仮置きフォルダ



（登録されている物件数によりますが、コピー時間は10～30分程度）

1-③ SQL Server の開始

1-①で停止した状態を、右クリックで**実行中**にします。

(手順2 新PC側の操作)

2-① SQL Server の停止

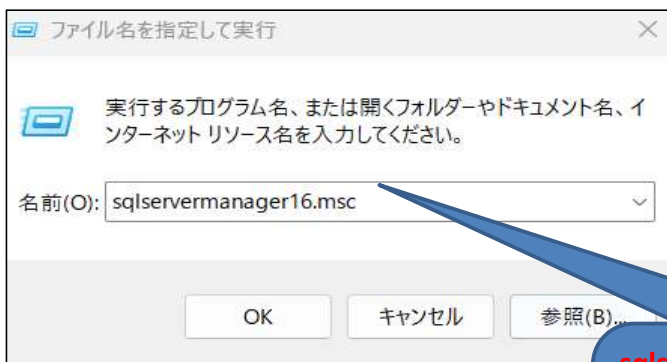
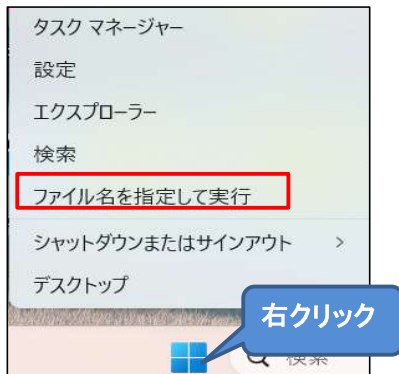
R C-SSは終了しておきます。

SQL Server 構成マネージャーを起動し**停止**にします。

起動方法は以下の2種類があります。どちらかで操作してください。

<起動方法1>

スタートボタンを右クリックし、**ファイル名を指定して実行**をクリックします。



sqlservermanager16.msc
と入力してOKします。
ファイルが見つからない場合は
sqlservermanager12.msc
と入力してOKします。

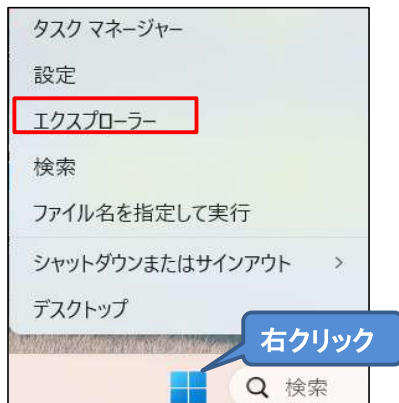
構成マネージャー画面



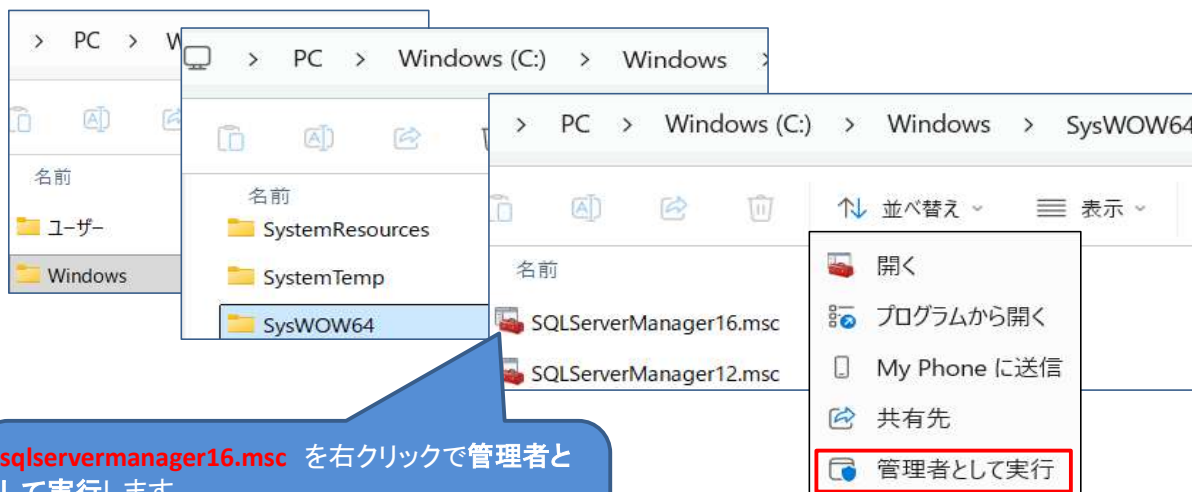
1-①同様に、右クリックで
停止にします。

<起動方法 2>

スタートボタンを右クリックし、**エクスプローラ**をクリックします。

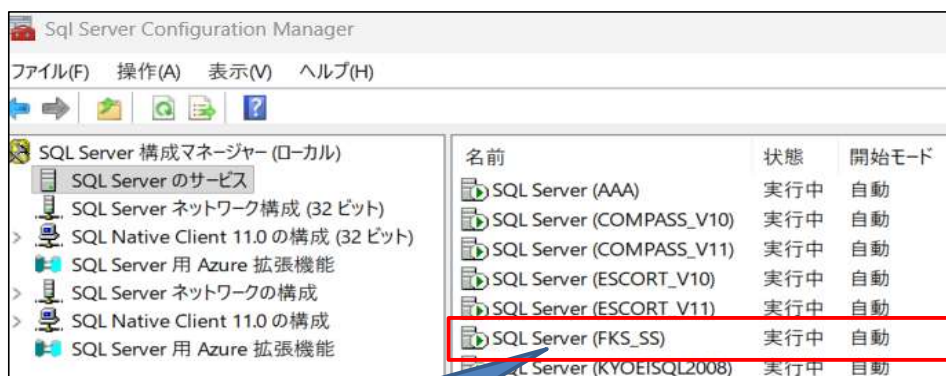


Cドライブの **Windows** フォルダを開き、その配下の **sysWOW64** フォルダを開きます。



sqlservermanager16.msc を右クリックで管理者として実行します。
sqlservermanager16.msc が存在しない場合は **sqlservermanager12.msc** を管理者実行します。

構成マネージャー画面

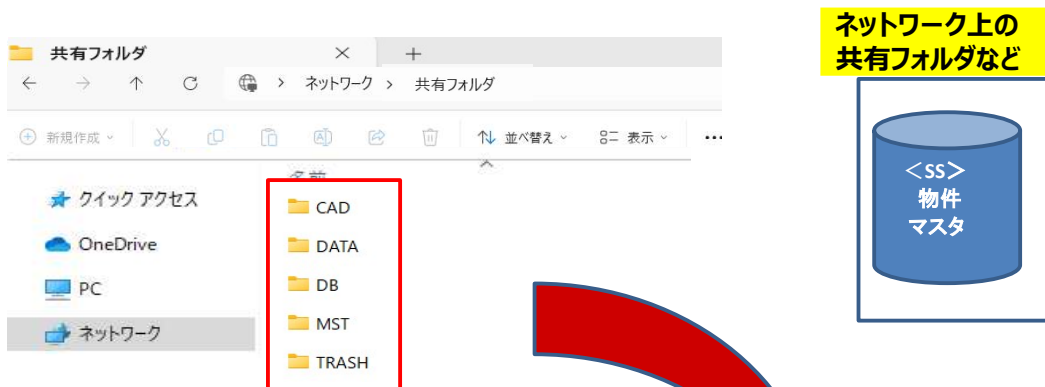


1-①同様に、右クリックで**停止**にします。

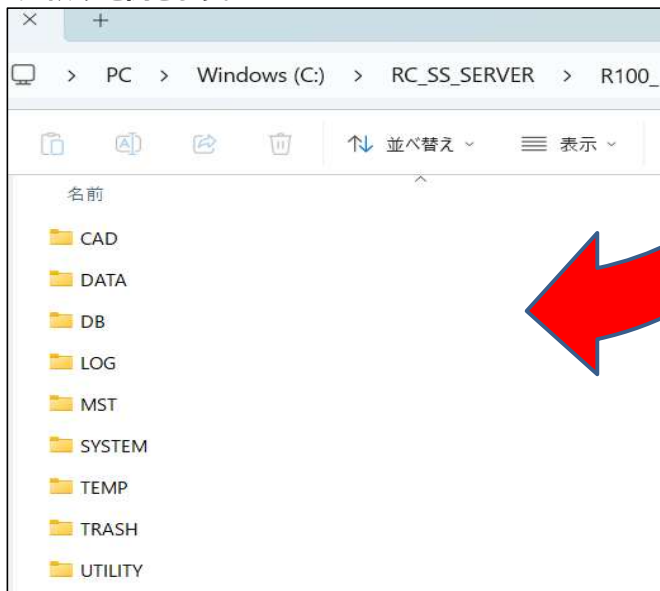
2-② 物件およびマスターフォルダのコピー

旧PCで仮置き保存したフォルダを、新PCの同じフォルダに**上書きで貼り付け**ます。
エクスプローラなどを使用して、仮置きフォルダと新PCのフォルダを開き、
並べて表示します。

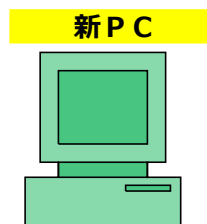
仮置きフォルダを開きます。



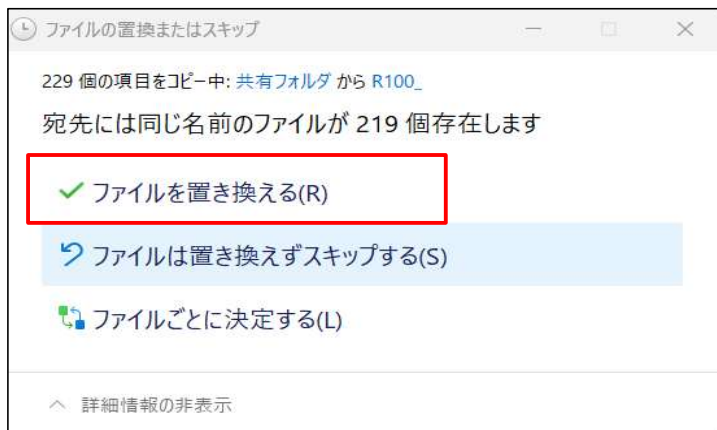
新PCのCドライブの **RC_SS_SERVER¥R100_**フォルダを開きます。



5個のフォルダをコピーして、**RC_SS_SERVER¥R100_**フォルダに貼り付けします。



下記のようなメッセージでファイルを置き換えるにチェックを入れます。



(重要) 上記画面は必ず表示されます。間違った場所に貼り付けると表示されません。

2-③ SQL Server の開始

2-①で停止した状態を**実行中**にします。

2-④ RC-SS 修正情報を実行

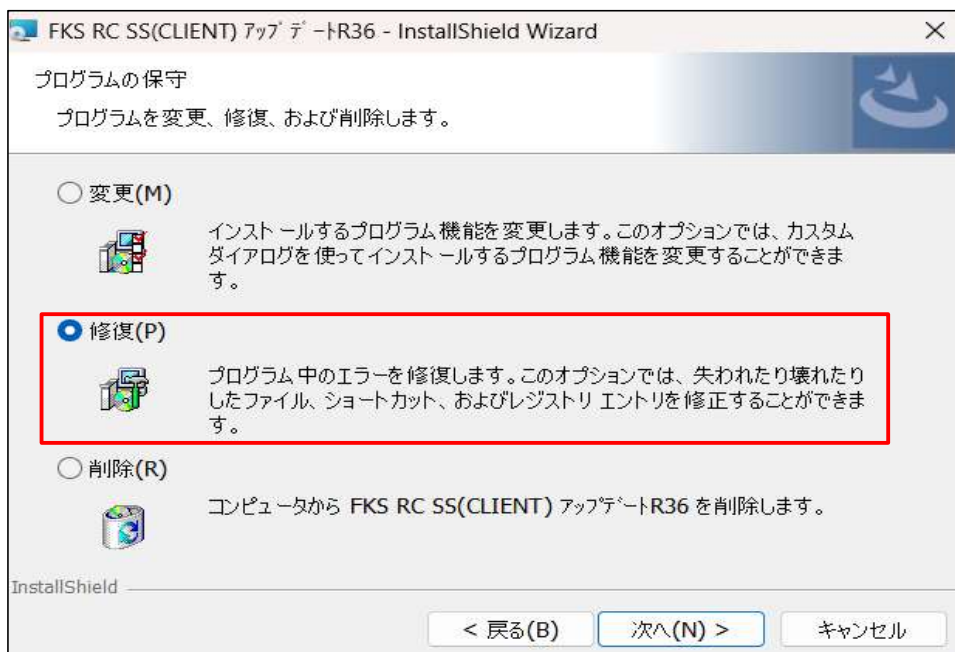
ホームページよりUPDATEプログラムをダウンロードして実行してください。
クライアント

https://www.kyoei.co.jp/fks/use/update/update_rcss10clt.html

サーバー

https://www.kyoei.co.jp/fks/use/update/update_rcss10sv.html

以下画面が表示される場合は、修復を選択して次へ進めてください。
(最新のアップデートを既にかけている場合にも再度実行してください。)



2-⑤ データ表示

RC-SSを起動して、物件一覧画面にて **オプション - 不整合チェック** を行います。